

回 答 書

番号 5 山根 祐二 議員

質問事項 2 交通安全対策について

まず、サポカー補助金についてです。

近年、高齢運転者によるブレーキとアクセルの踏み間違いを原因とする事故が、全国各地で発生し、その対策が強く求められています。

市では、運転技術・判断能力等に不安がある方には、まずは、免許の返納を検討していただきたいと考えており、高齢者等の移動手段を確保し、外出しやすい環境を創るため、高齢者等バス・タクシー運賃助成制度を設けております。

しかしながら、日々の生活に自動車が欠かせない方も多くいらっしゃいます。

このような中で、国において、65歳以上の高齢運転者を対象に、衝突軽減ブレーキや急発進等抑制装置を搭載した安全運転サポート車（いわゆる「サポカー」）の購入等を支援する新たな補助制度が創設され、3月9日から申請受付が開始されています。

市としましては、この制度を広く周知するため、市のホームページで既に紹介しておりますが、今後も様々な機会を捉え、周知をしてまいります。

次に、サポカーの体験試乗会についてです。

市では、これまでも、65歳以上の高齢運転者を対象に、実技を通し運転で必要な身体能力や判断能力の現状を認識してもらうこと等を目的とする「高齢ドライバー 炎のチャレンジ」や高齢者を対象に自転車に関する知識と技能を再確認していただく機会とする「交通安全高齢者自転車大会」を、山口県高等自動車学校において毎年開催しております。

この中で、自動車販売店の御協力を得て、サポカーに同乗していただく機会を設けているところであり、サポカー体験の周知も図りながら、引き続き実施してまいります。

(担当部署：生活環境部生活安全課)